



Mutsu General Hospital

むつ総合病院



研修医日記

作成者：福田直幸（2年次）

早いもので初期研修も残り半年となり、時間の流れの早さに驚いている福田です。

9月は循環器内科でお世話になり、さらに、症例検討会の担当が2つあり、忙しくも充実した毎日を送らせていただきました。

休日、私は相変わらず引きこもりで外出することが少ないのですが、新型コロナワクチンの大規模接種に問診係として参加させていただき、地域の多くの方々や接種に関わる多くの職員の方々とお話する機会があり、良い経験をさせていただきました。

私は埼玉県出身で、むつ市での生活も1年半になりますが、未だに聞き取れなかったり、知らない方言が多く、迷惑をおかけすることが多いです。「こわい」＝‘疲れた、だるい’は覚えましたが、まだ未知の方言が多いです。下北の特徴的な方言にアンテナを張りながら生きた下北弁を実践で学んで行きたいです。

多くの方々に支えていただいていることへの感謝と初心を忘れずに、残りの研修期間も頑張っ



写真は、8月メンタルヘルス科研修中の作業療法で作った切り絵です。

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。